

地域における女性活躍推進事業【鳥取県】 託児機能付きサテライトオフィス推進事業【鳥取県】

地域の実情と課題

- (1) 管理的地位に占める女性割合が低い
 - (2) 30代女性の労働力率が20歳代、40歳代女性と比較して低い
- **経営者の意識改革、女性の育成等の取組支援**
→ **妊娠、出産・子育て期の女性の就業継続支援**が必要

事業の特徴

県内の女性活躍を推進するために立ち上げた官民連携組織

「女星(じょせい)活躍とっとり会議」
を推進母体とし、以下の事業を実施。

- ① 女性活躍の機運醸成・企業の取組支援
- ② 多様な働き方の導入促進

事業の効果

女性活躍に積極的に取組む企業である「輝く女性活躍パワーアップ企業」及び従業員の家庭と仕事の両立を応援する「イクボス・ファミボス」宣言企業が増加した。

「輝く女性パワーアップ企業」 **55社**
「イクボス・ファミボス宣言企業」 **118社**

目的・目標

2020年までに**管理的地位**の女性割合**25%**以上
(従業員数100名以上の企業は**30%**以上)

管理的地位 … 部下を管理監督する立場にある職
(肩書問わない)

連携団体

「女星(じょせい)活躍とっとり会議」

○メンバー

鳥取県商工会議所連合会、鳥取県商工会連合会、
鳥取県中小企業団体中央会、鳥取県経営者協会、
日本労働組合総連合会鳥取県連合会、鳥取県労働局、
鳥取県、市町村、鳥取大学、鳥取環境大学、
鳥取短期大学・鳥取看護大学、鳥取県銀行協会

今後の課題

今後も、「**輝く女性パワーアップ企業**」を増やす
ための取組を継続するとともに、新たな取組
(女性活躍のための仕組みづくり)についても、
検討していく。

女性活躍の機運醸成 企業の取組支援

【課題】管理的地位に占める女性割合が男性と比べて低い
⇒企業の女性活躍推進の機運醸成、経営者の意識改革、女性の育成等の取組支援を実施

(1) 全国女性活躍サミットinとっとり

経営者、支援機関等を対象としたフォーラムを開催し、全国の先進的な取組を行う協議会等の取組発表や先進モデル企業と連携した事例発表を実施。

(2) 女性活躍を推進する企業トップのメッセージの発信

輝く女性活躍パワーアップ企業の経営者等によるメッセージ発信を通じて、女性活躍の機運を醸成。
(女星活躍とっとり会議会長、企業トップ46社)

(3) 女性活躍に取り組む企業のメリットの見える化

企業のメリットを数値等で「見える化」したパンフレットを作成し、女性活躍に取り組む県内企業経営者に周知。
(冊子配布部数10,000部)

(4) 女性活躍先進モデル企業事業との連携

女性従業員の育成セミナー、異業種交流会の実施等を通じて、企業の女性活躍や多様で柔軟な働き方の導入を促進。(2回実施 計68名が参加)

(5) 女性活躍アドバイザーの派遣

輝く女性活躍パワーアップ企業の登録を受けた企業に対し、アドバイザー(社労士)を派遣し、登録後の取組を支援。(訪問回数14回)

多様な働き方の導入促進

【課題】30代女性の労働力率が20代、40代女性と比較して低い

⇒妊娠、出産、子育て期の女性の就業継続支援を実施

(1) 託児機能付きサテライトオフィスの設置・運営 (鳥取・米子の2か所)

サテライトオフィスを試行的に設置。テレワークなどの企業の多様な働き方の導入を促進した。

ア 未就学児の一時預かり等を実施している保育施設と同じ建物内にテレワークスペースと託児スペースからなるサテライトオフィスを設置。

イ 運営時間: 平日8:30~17:00(米子は17時半まで)

(2) テレワーク導入セミナーの開催

テレワーク導入セミナーを開催し、多様な働き方導入の機運を醸成。企業へテレワークのメリット等を周知した。(31名が参加)

(3) 多様な働き方(テレワーク)実例の紹介

柔軟な働き方を取り入れ、働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業の実例を、情報誌で発信。(発行部数約4,300部)